

# 弘濟寺がわふ版

VOL. 21

発行 平成18年9月20日

編集 弘濟寺(大黒) 玉野千木

弘西寺131 0465(74)1717

URL

http://www.geocities.jp/kosaimitsuji/

## 弘濟寺の佛さん

### 「弘法大師」

第5回



* 真言宗	宗祖
* 誕生日	6月15日(降誕会) 青葉まつり
* 命日	3月21日(正御影供)
* 縁日	2日

「南無大師遍照金剛」(覚えてください)であり、広く信仰されているからですね。実は折野や三竹にも弘法大師伝説があります。ご存知ですか?こんな近くにも来ていたんですね。

書家としても有名で「弘法筆を選ばず」「弘法も筆のあやまり」(どっちが本当?)

といったことわざにも名を残しました。

弘濟寺には境内に、修行大師、位牌堂に大師像(彼岸中特別公開)があります。その他かわら版特集に合わせ、客殿に権見大師の掛け軸、御影の大師像を掛けました。大師像に手を合わせ故人の供養と自分と家族の幸せを祈りましょう。

住職おすすめ本: 司馬遼太郎「空海の風景」



住職に今号はお大師さんを取り上げようと思う、と言ったら、お大師さんは仏像じゃないよ。実在した人物は仏像ではないんだ。ただ一人お釈迦様だけは、仏像(如来像)として祀られているけど。と、教わりました。でも今回の弘濟寺の佛さんはお大師さんを紹介しちゃいます。

お大師さんと言えば空海です。空海ってすごい名前だと思いませんか?空と海なんて。すべての事を包み込んでくれるような大きな名前ですね。偉大な人は名前からして違う!! 弘法大師とは空海が入定された後、醍醐天皇から頂きました。「大師は弘法にとられ、大闍は秀吉に奪われ」といわれるように、大師号を持つ僧は他にも沢山います。それなのに大師は弘法大師を連想するのは、真言宗のお唱えの言葉が

大黒のお茶の時間ですよ

「焼く」と言えば、誰かが同じ形のそうじ銅鑪に似たあの焼くを想像しますが、毎度毎度の「焼く」(まき)は違います。東寺の僧に頼まれ、寺にある銅鑪で薄皮を焼いたことから「焼く」(まき)の形は棒状です。私はまだ食べた事ありません。というのもこのお菓子弘法大師の命日の21日を挟む前後3日間だけの限定販売なのです。

10月の団参で買いたい一品です。



## 沖縄伝道

この度本山東寺真言宗において「平和への誓い」という旅行を企画しました。戦後60年、最激戦地であった沖縄の地で火渡り修行をし、平和祈願と慰霊の為の法要を行います。檀徒の皆さんには10月に再度ご案内致します。日程は 2月24日(土)~26日(月)です。

興味のある方は住職までご連絡下さい。

## 編集後記

先日防火安全協会の石研修に参加してきました。今回は米軍基地内の消防施設の見学でしたが、キティーホークが帰艦しており、私達もそちらに気を取られてしまいました。300mのキティーホークの大きさに圧倒されました。甲板には70~80機の飛行機が載るといって驚きです。近くにはテポドン等を撃墜するシャイロも停泊していました。使わない事を祈るばかりです。

基地内の消防隊は基地内も周辺の子供達にも防火安全対策教室を開くそうです。中々驚いたのは体に火がついたらどうするか?という指導方法です。日本で体に火がついたらどうするかは指針されたことありませんよね。

(ちなみにアメリカでは STOP DROP and ROLL という言葉で覚えておきました。日本語で「止まって、しゃがんで、ごろんごろん」の訳です。(頭の片隅にあるとろがーの時でも助かります。)その他火事の時のドアの開け方(ドアが熱か、たら火元はドア向こうなので、逆方向に逃げよう)等、具体的な逃げ方を体に刷り込むように指導していました。

話は変わって10月の団体参拝に30名近い申し込みありがとうございました。京都東寺には「ガイン・コード」なる「お大師コード」があるらしいので、解説してみよう。また、今回参加できなかった方も、別の機会に是非参拝して下さい。(編集後記長すぎちゃいました。)

